

一枝市民センター 市民普及啓発講演会 実施報告書

講演テーマ「在宅医療が注目される背景について」 演者：戸畑在宅医療・介護連携支援センター

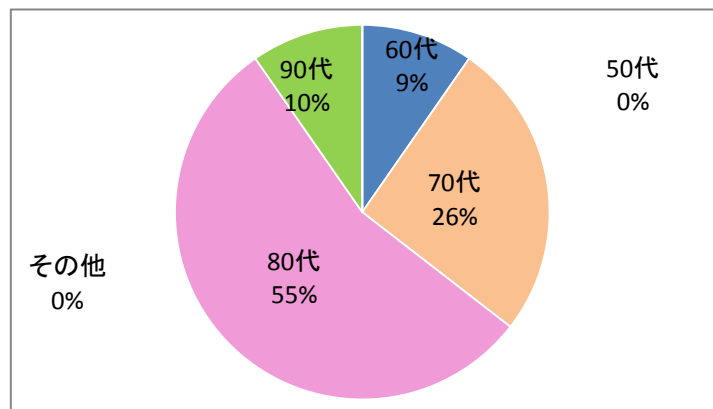
◆日時：平成31年3月22日（金） 15:00～16:00

◆場所：一枝市民センター 多目的ホール

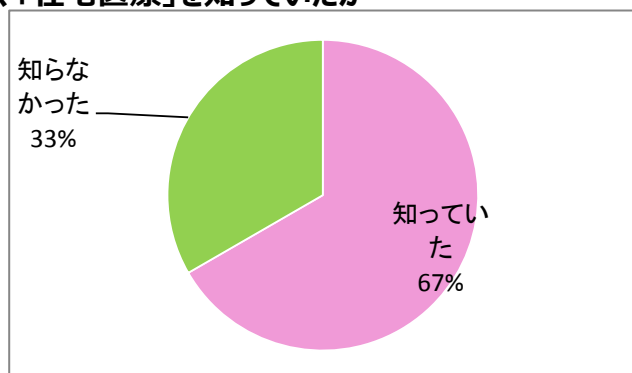
◆参加者：38名（男性：8名、女性：28名 一般高齢者、福祉協力員、民生委員、連携支援センター職員）

アンケート回収率 81.5%（n=31）

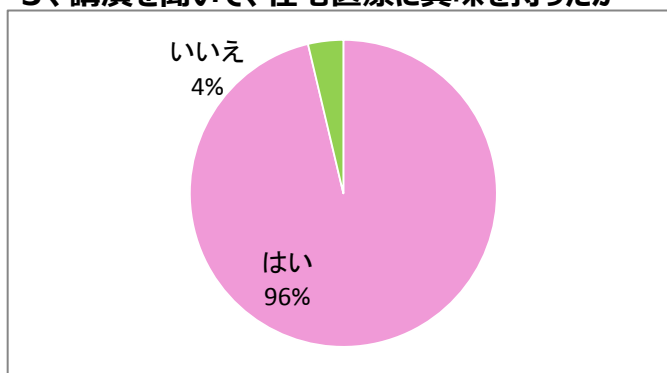
1、参加者の年代



2、「在宅医療」を知っていたか



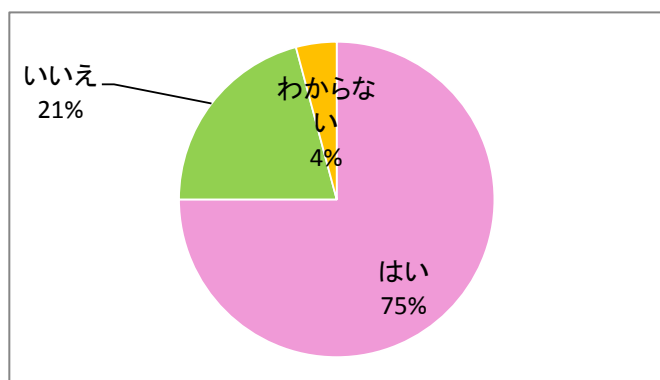
3、講演を聞いて、在宅医療に興味を持ったか



4、印象に残ったことは？

- ・義母の介護でデイサービスやショートステイを利用しました。（歯の治療、美容のカットも訪問利用）最後は特養に入所しました。色んなサービスを利用しましたが夜間は心配でした。
- ・高齢者が多くなった。
- ・出来るだけ家がいいと思います。
- ・大変な時代に入ったなー。
- ・自分達も年齢的に関心があります。
- ・先の事を思うと嫌になるけど、やって来ますね。難しい。
- ・人間らしい最期を過ごさせたい。
- ・大変良い話を聞きました。
- ・考えていきたいと思います。住宅の関係があるように思います。
- ・この度の入院で実感した。2つの病院とも早期に退院を進められた。
- ・もの忘れ相談プログラムがあるのを知らなかった。
- ・医療関係とのコミュニケーションの必要を感じた。

5、今後在宅医療を受けようと思うか？



理由：はい

- ・自宅で過ごしたい。
- ・家族に負担をかけたくないが、亡くなる時は自宅で過ごしたい。
- ・なるべく自宅で暮らしたい。
- ・家で終わりたい。
- ・一人暮らし。子供はすぐに来られない。
- ・家族の中で生活したい。
- ・安心して自宅で過ごすことができる。

理由：いいえ

- ・娘二人は結婚して県外ですし、旦那さんの親がいますし、息子は障害児（ショートステイ等無い）の介護で大変なので。
- ・見てくれる人。

理由：分からない

- ・今は考えていませんでした。家族との話し合いが必要だと思います。